調査進む平原古墳群　阿蘇の古墳時代解明に期待

発掘調査する熊本大学考古学研究室が現地説明会

山田・小倉地区にまたがる平原古墳群で発掘調査を実施している熊本大学文学部考古学研究室が９月１日、現地説明会を実施しました。

昨年の測量調査に引き続き、今年は古墳の規模を解明するために一部を発掘調査。同大学文学部の杉井健准教授を中心に、学部生・大学院生約２０名が８月中旬から９月中旬まで地元の山田公民館に合宿しながら調査しました。

説明会には地元住民のほか、市外の研究者など約５０名が参加。今回発掘された古墳の表面を覆っている葺石（ふきいし）などの出土状況を説明する学生に見学者からは質問が相次ぎました。

古墳が良好な状態であることから、熊本大学考古学研究室では、今後も調査を継続する予定です。

やっぱり阿蘇の空気や景観は最高！

阿蘇市を歩く「大阿蘇元気ウオーク」に県内外から参加

昨年の開催から２回目となる「大阿蘇元気ウオーク」が今年も盛大に行われました。

この催しは健康ブームを受け、健康増進とともに阿蘇市の景観や町並み、史跡をゆっくり歩きながら堪能してもらい食事や買い物、宿泊につなげようというもので、５㌔コースと１０㌔が設けられています。９月１日は、阿蘇神社や中通古墳群を歩く一の宮周辺コースに３３０人が、また９月２日は、田園や商店街を楽しむ内牧周辺コースに３６１人が参加し、大変好評でした。なお、参加者が沿道などで「阿蘇市がんばって！」と地域に対し応援の言葉がかけられ、印象に残る大会となりました。

若者の視点でまちの活性化策を提案

第１回阿蘇市観光インターンシップ事業

インターンシップとは学生が一定期間企業などで研修生として働き、自分の将来に関連のある就業体験を行える制度で、今年から本市でもインターンシップ受け入れを開始しました。

この事業は、若者から率直な意見の取得ができ、市に愛着を持ってもらうことで魅力の発信にもつなげることが期待され、第１回目は、先の豪雨災害から復興に向けた内牧温泉街の再生をテーマに進められました。東京の大学生（東海大３人、独協大１人）が８月２８日から９月７日まで本市に滞在し、たくさんの体験活動を通じ研究。最終日には、市長をはじめとする関係者を前に４人各々の「内牧活性化策」を発表しました。

子育て中のお母さんによる楽しい運動会

くまモンの登場に大喜び

水害による施設の被災で、臨時的に三久保の子育て支援センターから、役犬原の児童館に場所を移し開設している阿蘇市子育て支援センターで、恒例の運動会が行われました。

今年も民生委員の方々などに応援いただき、小さな子どもたちも様々な競技を楽しみました。お母さんたちも踊りを披露するなど終始笑いの絶えない運動会でした。

※このセンターは子育て中の方々の交流の場です。初めてお母さんになった方など大歓迎！子育て中の悩みや、遊び、リサイクルなど楽しい情報交換が行われています。ぜひ、お立ち寄りください。詳しくは２９ページに掲載しています。

今月の Pick up!

乙姫小と中通小で学校最後の運動会

平成２５年４月より、学校総合のため閉校する乙姫小学校と中通小学校で、先月、運動会が開催されました。

両校ともたくさんの地域の方々の参加のもと、楽しい競技が催されました。両校とも歴史ある地域ぐるみの運動会で寂しさも残りますが、最後の運動会に一生懸命取り組む児童たちに、温かい声援が送られました。

▲中通小学校運動会“縄ない”リレーの様子

◀9月15日、乙姫小学校運動会（組体操）の様子

◀9月9日、中通小学校運動会（応援団演技）の様子

阿蘇の特産「赤ど漬け」が美味しい季節！

お土産品としても出荷

畑の馬刺しと言われるほど美味しい「赤ど漬け」。秋になると食卓に並ぶ阿蘇の特産品です。今が旬とあって狩尾にある阿蘇おふくろ工房の加工所には、農家の畑から材料となる赤ど芋の茎が次々と運び込まれ漬け込み作業が行われています。

今年も約１トンが出荷される予定です。お土産用は道の駅阿蘇や、はな阿蘇美などで販売されています。

阿蘇の名産品を東京で販売

銀座駅でソラチカマルシェ開催

地域応援プロジェクトとして全国各地の名産品を販売する催し「ソラチカマルシェ」が９月 24 日から９月 28 日まで東京都地下鉄銀座駅構内で行われ、阿蘇の名産品を求めて多くの駅利用者で賑わいました。

このプロジェクトは㈱ＡＮＡ総合研究所など３社の共催に行われるもので、地域活性化の応援を目的に、全国各地の市町村が参加し、地元以外では手に入らない名産品を販売するもので、今回、第１回目に災害復興を目指す阿蘇市による販売が実現しました。

販売されたのは、阿蘇の高原野菜や大豆製品、スイーツなどで、首都圏で販売するのは初めてということもあり、駅の利用者などで大盛況でした。

今月の Pick up!

～いつまでも長生きしてください～
阿蘇市の最高齢者は１０４歳

現在、阿蘇市で６５歳以上の方は８，８５７人（人口の３１％）。そのうち長寿である１０１歳以上の方は１１人。

また、今年度、めでたく１００歳を迎える方は１０人いらっしゃいます。皆さん長い間社会に貢献してこられた方々です。国や市ではご長寿をお祝いし、１００歳を迎える方々に表彰状と記念品を、市からは祝金も贈呈しています。

▲９月１８日に１００歳を迎えた堀部弘さん。佐藤市長がご自宅を訪問しお祝いの言葉や表彰状などを贈りました。また、総理大臣からの表彰状伝達も併せて行われました。
ご長寿の秘訣は？の質問に「毎日正しいと思うことをすることです」とお答えになった堀部さん。今回の表彰をご家族と共に大変喜ばれました。

●本年度に１０１歳以上になる方々

迫　シズコさん	（内牧１区）	１０４歳
岩下　君子さん	（乙　姫）	１０４歳
山口　タツヨさん	（古神３区）	１０３歳
木下　マスカさん	（内牧５区）	１０２歳
橋本　カエコさん	（永　草）	１０２歳
梅野　ハナ子さん	（上井手）	１０２歳
一枝　タツモさん	（南黒川）	１０２歳
藤下　サキエさん	（　枳　）	１０１歳
井　ツイ子さん	（古神１区）	１０１歳
赤尾　シヅエさん	（分１区）	１０１歳
佐藤　ハルさん	（竹　原）	１０１歳

●本年度に１００歳になる方々

蔵原　キミ子さん	（小　里）
高日　フミエさん	（大　道）
堀部　弘さん	（今　町）
岩下　キミさん	（古城４区）
白石　ケサエさん	（南黒川）
村田　保さん	（狩尾２区）
森本　テルエさん	（南黒川）
片岡　フサさん	（坊　中）
米村　美代子さん	（内牧２区）
後藤　ナツミさん	（東１区）

９月は敬老月間とあって各地区で敬老会が催されました。地域の皆さんにより料理のもてなしやステージでの出し物で賑やかに行われ、招待された方々は大変喜ばれていました。

広告
塗装・防水工事・メンテナンスまで
株式会社 井上
〒869-2302熊本県阿蘇市三久保448番地22
web　http://www.aso-inoue.com/
E-mail info@aso-inoue.com
受付　平日　9：00～18：00
※土日祝日は事前連絡により対応可
塗替えパック 48万円～
塗装内容　外壁・軒天・破風・樋・屋根
簡易足場・他
ご注意　建物で制限があります
色により価格変動があります
御見積り後の金額が最終金額です
－御見積無料－
屋根・外壁塗装・擁・建具・家具
雨漏れ調査・防水全般・リフォーム
0967-32-1501

輝く人たち！

スポーツ・文化面などで活躍した人、表彰を受けた人を紹介します。

全国の舞台で大活躍!! 頑張る子どもたちを紹介します。

【全国大会出場予定者】

●第43回ジュニアオリンピック陸上競技大会（1500m競技）／神奈川県横浜市（10／26～）
吉岡航希さん（阿蘇中学校2年）
熊本県予選会で、見事優勝。本大会の出場を決めました。

●第60回全日本吹奏楽コンクール／愛知県名古屋市（10／26～）
中島智香さん
（玉名女子高校3年／旧阿蘇北中出身）
九州吹奏楽コンクールで見事金賞を獲得し、3年連続の全国大会出場を決めました。

●第67回国民体育大会「ぎふ清流国体」／岐阜県海津市（10／4～）
坂東可菜さん（女子バレーボール）
（信愛女学院高校3年／旧阿蘇北中出身）
国体予選大会で、九州各県の強豪を破り、グループ1位で出場権を獲得しました。
山部建太郎さん（ボクシング）
（阿蘇中央高校2年）
予選大会で準決勝まで進出し、代表権を獲得しました。バンタム級で出場します。

●第17回全日本女子相撲選手権大会
今村彩華さん（岩下相撲道場／阿蘇北中出身）

●第9回全日本中学生女子相撲選手権大会
佐渡香里さん（一の宮中2年）

●第15回全日本小学生女子相撲選手権大会
髙宮千聖さん（内牧小3年）

＊いずれも各予選を勝ち抜き、全国大会出場を決めました。
＊いずれの大会も佐賀県唐津市で10月14日に開催されます。

【全国大会出場しました！】

●第30回全・日本拳法少年個人選手権大会
北窓正学さん（内牧小6年）

●第6回全日本学生テコンドー選手権大会
中山北斗さん
（熊本学園大3年／旧阿蘇中出身）
津田輝史朗さん
（熊本総合医療リハビリテーション学院1年／一の宮中出身）
津田ひかるさん
（熊本学園大2年／旧阿蘇中出身）
本田千尋さん
（熊本学園大2年／旧阿蘇北中出身）

（横断幕申請があったものを掲載しています。）

～ココロも満足にさせてくれる、元気な阿蘇の美味しい秋～

第2回阿蘇スローフードフェスタ

10月1日～12月31日

阿蘇地域の大自然とそこに暮らす人々が育んだ「農」や「食」の魅力を気軽に楽しんでもらおうと、昨年、阿蘇ゆるっと博を機に企画された阿蘇スローフードフェスタが、10月1日から開催されています。

この催しは、阿蘇グリーンツーリズム協議会（菅乃保留会長）主催により行われるもので、阿蘇地域8市町村の直売所や農家レストラン、農家民宿47店舗が参加し、期間限定の特別メニューやスタンプラリーなど様々な特典を用意し、観光客の呼び込みを図ります。

大きく3つのエリアで展開される本イベント。阿蘇市を含む阿蘇エリアには、合計19店舗が参加し阿蘇市の秋の魅力をPRしていきます。

参加店舗の代表者らが集まり9月20日に行われた記者発表会の中で、菅会長は「アイデアのたくさん詰まったこのイベントを皆で成功させましょう」と、意気込みを語りました。

秋の行楽シーズンを迎え、県内外から多くの観光客が訪れます。市民の皆さまのおもてなしをよろしくお願いします。

阿蘇グリーンツーリズム協議会事務局
○問い合わせ
☎22-4801